

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	地盤震動小委員会		主 査 名：久田嘉章 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 振動運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：福和伸夫
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強震動・地盤震動に関する研究上の諸問題、研究状況、動向を把握する。</li> <li>・ 震源とサイトを特定した地震動作成手法の高精度化に貢献する。</li> <li>・ 毎年、地盤震動シンポジウムおよび地盤震動地域交流会を開催し、地盤震動研究の方向付けを行う。</li> <li>・ 2011 年度：刊行物『(仮)地盤震動の基礎と応用』の執筆開始</li> <li>・ 2012 年度：同 執筆終了 (2013 年度刊行予定)</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無  主査：久田嘉章 (工学院大学) 幹事：永野正行 (東京理科大学)、吉村智昭 (大成建設) 委員：関口春子 (京都大学)、遠田晋次 (京都大学)、松島信一 (京都大学)、上林宏敏 (京都大学)、小山 信 (建築研究所)、高井伸雄 (北海道大学)、森川信之 (防災科学技術研究所)、大野 晋 (東北大学)、神野達夫 (広島大学)、高橋広人 (応用地質)、境 有紀 (筑波大学)、藤本一雄 (千葉科学大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	<b>シンポジウム企画WG</b> ：地盤震動シンポジウムの企画・調整 <b>地盤震動刊行物企画WG</b> ：刊行企画の検討		
2011 年度予算	640,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s4/index.htm">http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s4/index.htm</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第31回地盤震動地域交流会 (2011) <span style="float: right;">参加者数 68名</span> 2. 第39回地盤震動シンポジウムを「2011年東北地方太平洋沖地震で何が起こったか ―巨大地震に備えるための地盤震動研究 (その1)―」 『同名資料』 <span style="float: right;">参加者数170名</span>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	2011 年東北地方太平洋沖地震が発生などにより、主催した諸行事には大勢の参加者があった。年度目標は概ね達成できたと考えている。
委員会活動の問題点・課題	関連する他委員会・WG との棲み分けが明瞭でないところがあり、委員の重複や負担などの点で、今後、調整が必要と思われる (基礎構造と表層地盤の扱い、地震荷重・強震観測関連など)。